



和歌山電鐵貴志川線に日本一“おかしな”駅弁をつくる！

**紀の川市初、行政版クラウドファンディングを実施**

～和歌山信愛女子短期大学との連携プロジェクトにより実現～



和歌山電鐵貴志川線に  
日本一おかしな  
駅弁をつくる！

和歌山県紀の川市（市長：岸本 健）は、和歌山信愛女子短期大学（学長：森田 登志子）との包括連携協定に基づき、紀の川市初となる行政版クラウドファンディングを実施します。

このプロジェクトは、令和5年度に同大学で開講した集中講義（プロジェクト実践演習）に参加した学生10名による和歌山電鐵貴志川線の活性化に向けた提案の実現を目指すものです。

5日間（延べ40時間）という限られた時間の中でプロジェクトマネジメントを学び、当初は、何らかの提案をすることを最終目標と設定していました。しかし、「私たち（学生）の提案が、社会に通用するものか挑戦したい」という学生たちの熱心な想いを受け、今年度、講義の枠を超え、自主的な活動として提案の実現を目指すこととなりました。

学生の提案である「日本一“おかしな”駅弁」は、試作品製造を終えており、今年度中に試食や包装デザイン等を行い、11月頃から本クラウドファンディングの返礼品として発送を予定しています。

また、5月25日（土）に開催される和歌山信愛女子短期大学主催の地域交流イベント（SHIN-TAN マーケット）内で、限定200食の試食を行う予定です。本イベントは予約不要・入場無料ですので、ぜひお立ち寄りください。

1. プロジェクトの詳細（下記URL または右の二次元コード）

<https://furusato.city.kinokawa.lg.jp/features/detail/171>

2. プロジェクトの概要

- 目標額：200万円（1口1万円）
- 募集期間：令和6年5月24日から8月22日まで（予定）
- 寄附方法：「ふるさとチョイス」、「JAL ふるさと納税」または市役所窓口（地域創生課）



【本件に関する問い合わせ先】

- 全般に関すること 企画部地域創生課 担当：西川(昌)、西川(洋) TEL：0736-77-2511（代表）
- 講義に関すること 和歌山信愛女子短期大学 担当：小滝、藤田 TEL：073-479-3330（内2201）

【参考資料】

(参考1) プロジェクトの概要 ※生成系AIによる要約に職員が修正を加えています。

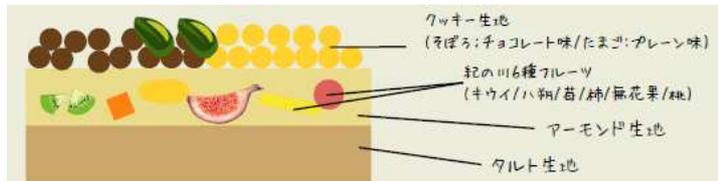
このプロジェクトは、貴志川線に新たな魅力を創出するための取り組みであり、大学の集中講義「プロジェクト実践演習」から生まれました。市と大学が協定を結ぶ前から学生のフィールドワークが行われ、通学路としてしか知られていなかった貴志川線に新しい視点が変わりました。これにより、地域の魅力を再発見し、日本一“おかしな”駅弁の作成を目指しています。

「“おかしな”駅弁」というコンセプトに3つの意味を込めて進めました。学生たちは、①意外性（可笑的）、②地域の特産品である果物（お果子）、そして③スイーツ（お菓子）として楽しめる駅弁を提案しました。学生たちは、フィールドワークと講義を通じてアイデアを形にし、実際に社会に通用するか挑戦するため、紀の川市初の行政版クラウドファンディングとして、支援を募ることとなりました。

(参考2) 学生の提案による返礼品の現在案 ※製造：KiiKa 山野 裕代



試食用



断面図イメージ



紀の川市産果物を沢山使用しています。

